

2013.2.26



今月の経済・金融情勢

～わが国をめぐる経済・金融の現状～

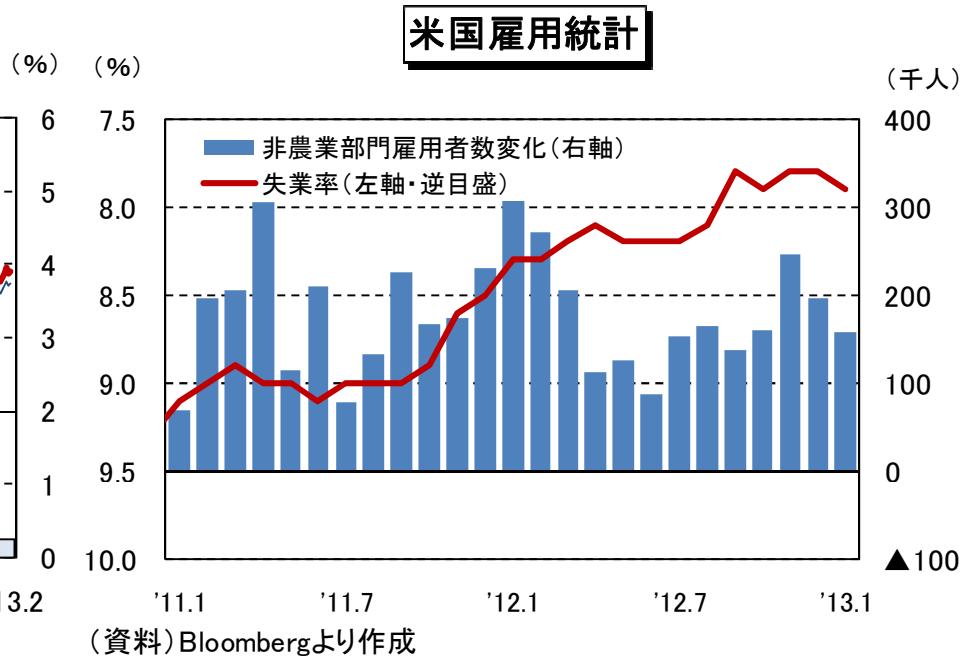
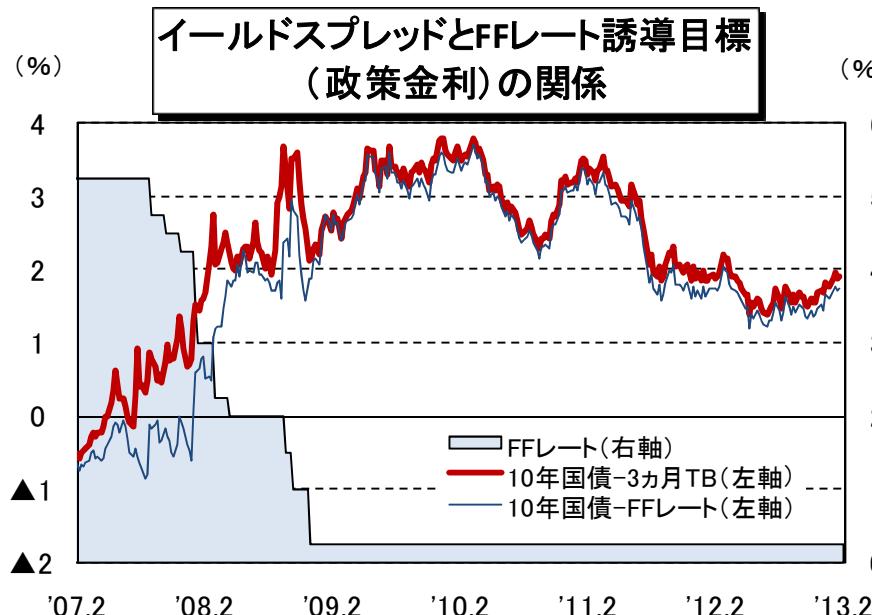
2013年2月

農林中金総合研究所
調査第二部

<http://www.nochuri.co.jp/publication/situation/index.html>

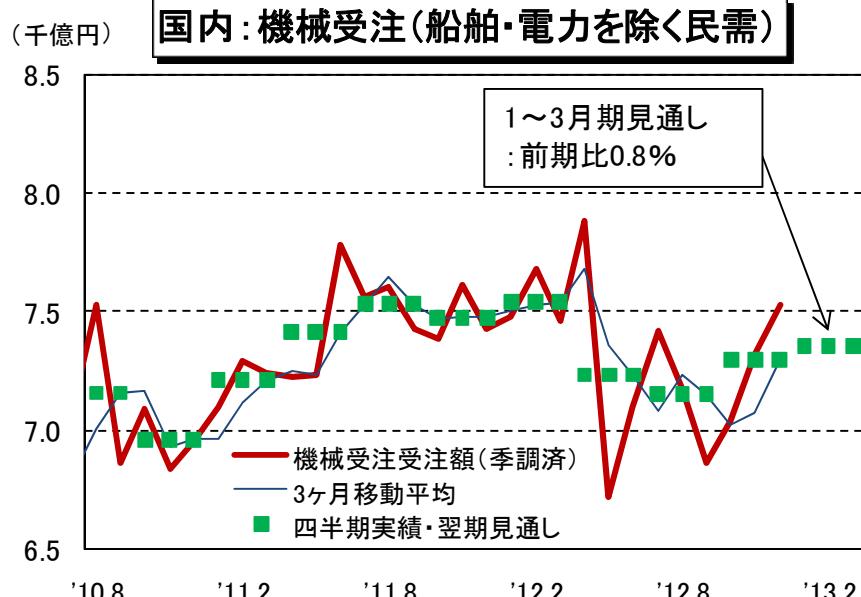
1. 米国では、1月29~30日の米連邦公開市場委員会(FOMC)で、政策金利を0~0.25%に引き続き据え置くことを決定した。今後も、失業率が6.5%を上回り、向こう1~2年のインフレ見通しがFOMCの長期目標である2%から0.5%ポイント以内に収まり、長期インフレ期待が引き続き十分抑制されている限り、政策金利を異例の低水準とすることが適切であるとした。また、政府支援機関の住宅ローン担保証券(MBS)を月額400億ドル購入するという量的金融緩和策第3弾(QE3)の維持とともに、米長期国債を月額450億ドルのペースで買い入れ継続する方針を決めた。ただし、議事録では何人かの委員が、景気見通しの変化などに応じ、資産購入のペースを変える準備をすべきと発言。
2. 日本では、2月13~14日の日銀金融政策決定会合で、政策金利の誘導目標(0~0.1%)を据え置くと共に、資産買入等の基金の合計額を13年末まで101兆円程度に据え置いた。なお、追加緩和を決定した1月分の議事要旨では、資産買入等の基金で買い入れる対象(現在は残存期間1~3年の長期国債)について、複数の委員が「長期国債の残存期間を5年程度まで延長することも考えられる」と述べていたことが分かった。経済指標をみると、実質GDP成長率(10~12月期)は前期比▲0.1%と3四半期連続のマイナスとなった。海外経済減速による輸出減や民間企業設備投資の落ち込みが成長率押し下げに寄与した。一方、機械受注(船舶・電力を除く民需)の12月分は、前月比2.0%と3ヶ月連続プラスとなった。また、12月の鉱工業生産指数(確報値)は、前月比2.4%と2ヶ月ぶりに上昇した。先行きも上昇が見込まれている。
3. **長期金利**(新発10年国債利回り)は、米雇用統計(1月)の結果を受けて、2月4日に一時0.800%に上昇したもの、その後は白川日銀総裁の前倒し退任表明を受けて、新体制による金融緩和強化の期待が高まり低下に転じた。2月中旬にかけても、0.7%台半ばでのボックス圏推移となった。その後、日銀正副総裁案が提示され、金融緩和期待が強まり0.7%前後へ低下した。
4. **日経平均株価**は、2月に入ってから1万1,500円を前に足踏みが続いた。日銀総裁辞任前倒し表明などが好感されたが、欧州のGDPの落ち込みやG20前後の円安一服などが上値を圧迫、その後の日銀正副人事案やTPP参加への期待の高まりから一時1万1,600円台となったが、イタリア政局不安から反落した。
5. **外国為替市場**のドル円相場は、92~94円台で推移した。日銀総裁辞任前倒し表明や米財務次官発言などを支えに、2月12日には一時1ドル=94円台半ばと約2年9ヶ月ぶりの円安水準となった。2月末にかけては、通貨安競争回避に向けたG20の動きや、日銀人事を巡る思惑、イタリア政局不安などで円相場が上下した。
6. **原油相場**(ニューヨーク原油先物・WTI期近)は、米雇用統計などが好感され1バレル=97ドル台まで上昇したが、2月中旬以降は、欧州のGDPや米鉱工業生産指数などが予想を下ぶれたことで世界経済の回復ペースが期待するほど速くないと見方広がったことや、原油在庫増で1バレル=92ドル台まで下落した。

米国経済：緩やかな回復傾向が続く

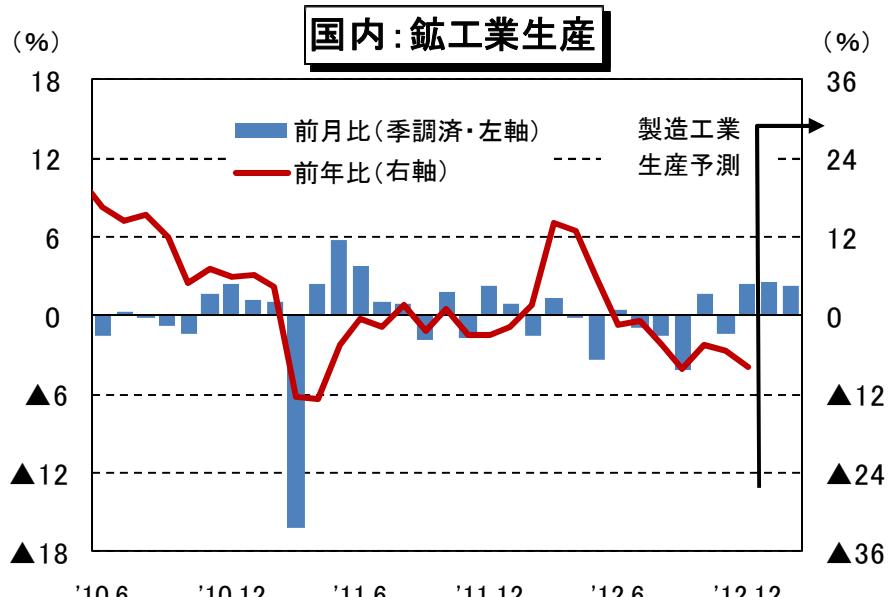


- 米国金融政策：1月29～30日の米連邦公開市場委員会(FOMC)では、政策金利(史上最低の0～0.25%)を引き続き据え置くことを決定した。今後も、失業率が6.5%を上回り、向こう1-2年のインフレ見通しがFOMCの長期目標である2%から0.5%ポイント以内に収まり、長期インフレ期待が引き続き十分抑制されている限り、政策金利を異例の低水準とすることが適切であるとした。また、政府支援機関の住宅ローン担保証券(MBS)を月額400億ドル購入するという量的金融緩和策第3弾(QE3)の維持とともに、米長期国債を月額450億ドルのペースで買い入れ継続する方針を決めた。ただし、議事録では、何人かの委員が、景気見通しの変化などに応じ、資産購入のペースを変える準備をすべきと発言。(次回は3月19～20日。)
- 米国経済：1月の雇用統計の失業率は7.9%と前月から上昇した。非農業部門雇用者数は事前予測(同16.5万人:ブルームバーグ集計)を下振れ15.7万人となった。ただし、昨年12月の雇用者数が19.6万人と速報値の15.5万人から大幅上方修正されるなど、景気の緩やかな回復を受けて弱いながらも雇用改善が続いている。³

国内経済：緩やかな持ち直しを開始



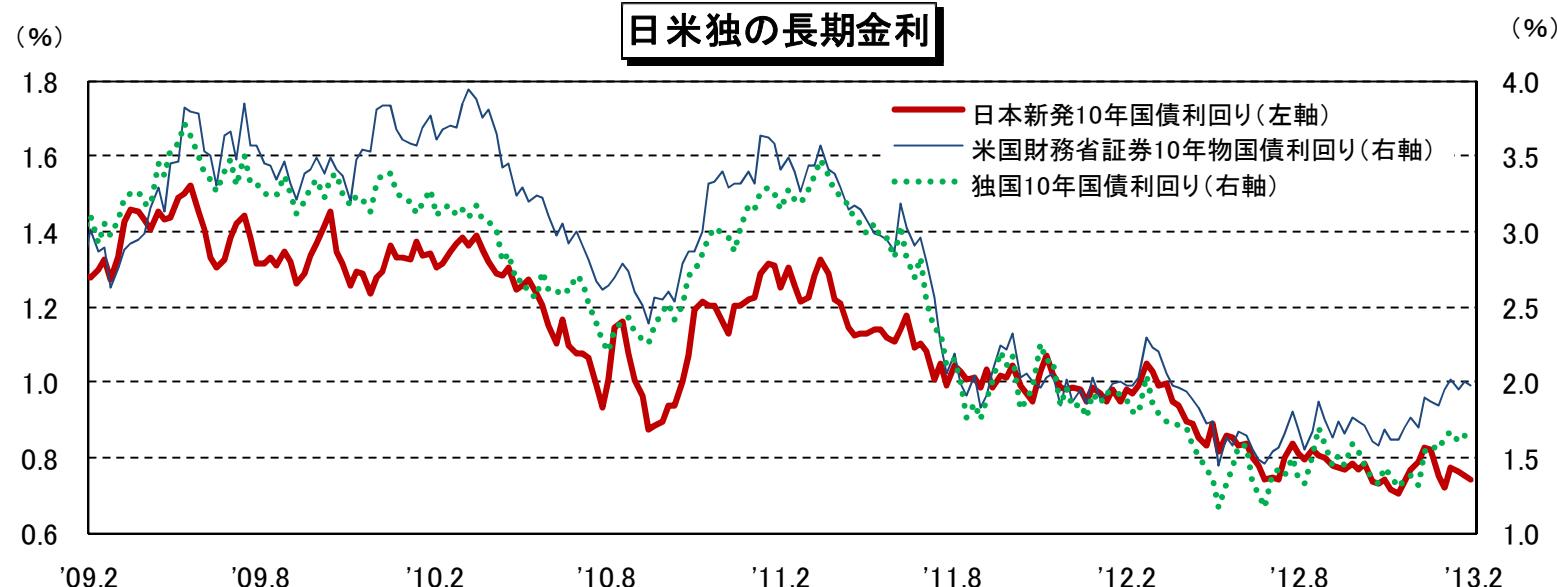
(資料) Bloomberg(内閣府「機械受注統計」)より作成



(資料) Bloomberg(経済産業省「鉱工業生産」)より作成

- **国内総生産**: 実質GDP成長率(10～12月期)は前期比▲0.1%(同年率▲0.4%)と3四半期連続のマイナスとなった。特に海外経済減速による輸出減や民間企業設備投資の落ち込みが成長率押し下げに寄与した。
- **機械受注**: 設備投資の先行指標である機械受注(船舶・電力を除く民需)の12月分は、前月比2.8%と3ヶ月連続プラスとなった。内閣府は基調判断を「全体としては弱含み基調が続いているものの、このところ2ヶ月連続で増加している」から「緩やかな持ち直しの動きが見られる」に変更した。13年1～3月期は0.8%増の見通し。
- **鉱工業生産**: 12月の鉱工業生産指数(確報値)は、前月比2.4%と2ヶ月ぶりに上昇した。また、製造工業生産予測調査では、1月は同2.6%、2月は同2.3%と、ともに上昇が見込まれている。

長期金利：緩和期待や日銀人事などが意識され低水準で推移



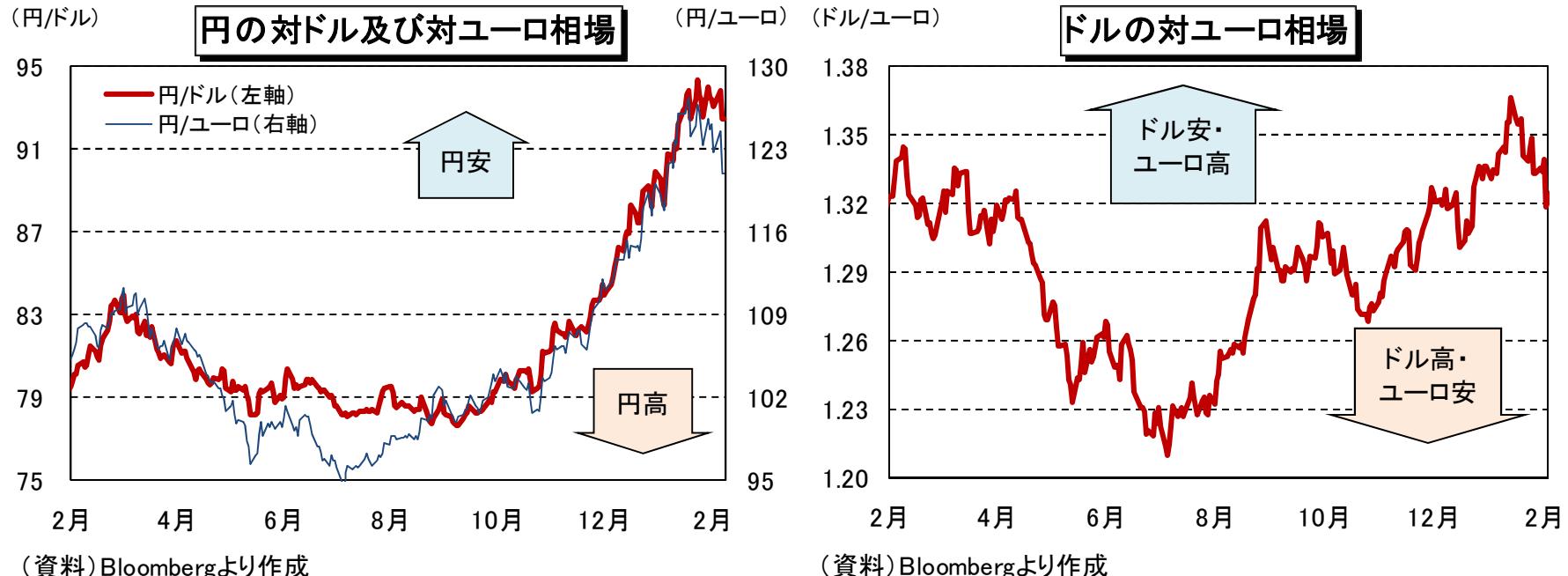
- ・ **日銀金融政策**: 日本では、2月13～14日の日銀金融政策決定会合で、政策金利の誘導目標(0～0.1%)を据え置くと共に、固定金利方式共通担保オペと資産買入等の基金の合計額を101兆円程度に据え置いた。1月分の議事要旨では、資産買入等の基金で買い入れる対象(現在は残存期間1～3年の長期国債)について、複数の委員が「長期国債の残存期間を5年程度まで延長することも考えられる」と述べていたことが分かった。
- ・ **長期金利(新発10年国債利回り)**: 2月4日には米雇用統計(1月)の結果を受けて、0.800%へと上昇に転じたものの、その後の白川日銀総裁の前倒し退任会見を受けて、新体制下における金融緩和強化の期待が高まり、低下に転じた。2月中旬にかけても、0.7%台半ばでのボックス圏推移となった。その後、日銀正副総裁案が提示され、金融緩和期待が強まり0.7%前後へ低下した。

株価：円安一服で足踏み



- 日本株価(日経平均)：アベノミクスへの期待の高まりから上昇傾向が続いていたが、2月に入ってからは、1万1,500円を前に足踏みが続いた。日銀総裁の辞任意向表明や米財務次官によるアベノミクス支持を示唆する発言などが好感された一方で、欧州のGDPの落ち込み、G20前後の円安一服などが上値を圧迫した。月末にかけては、首相訪米後の日銀正副人事案やTPP参加への期待の高まりから一時1万1,600円台をつけるも、イタリア政局不安で欧州信用不安が警戒され反落した。
- 米国株価(NYダウ平均)：雇用統計(1月)で過去分を含め雇用者数が増加したことを受け、景気回復が勢いを増しつつあるとの見方が広がり、07年10月以来、約5年4ヶ月ぶりに1万4,000ドルを上回った。その後は主要企業の好決算が続いたことなどが好感されたものの、利益確定売りなどから上値が抑えられる展開続いた。月末にかけては、FOMC議事録やイタリア政局不安が嫌気された。

為替：要人発言やG20、ユーロ圏の景気後退などで円安一服



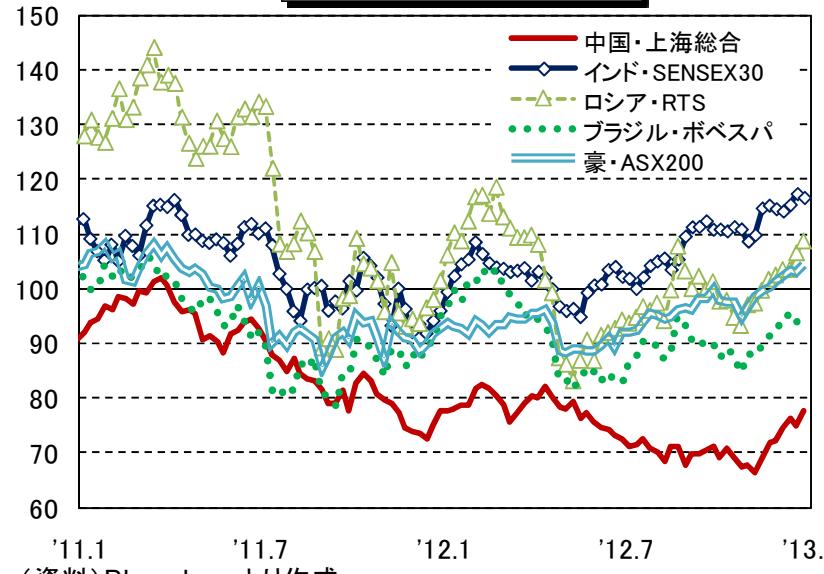
- **ドル円相場**: 92～94円台で推移した。米景気回復やアベノミクスに対する期待から1ドル=92円台の円安傾向にあったなか、さらに白川日銀総裁が辞任表明したことや米財務次官の発言などを支えに、2月12日には一時1ドル=94円台半ばと約2年9ヶ月ぶりの円安水準となった。2月末にかけては、通貨安競争回避に向けたG20の動きや、日銀人事を巡る思惑、イタリア政局不安などで円相場が上下した。
- **ユーロ円相場**: 5日の白川総裁の辞任表明を受けて127円前半まで円安が進行したものの、7日のドラギECB総裁のユーロ高を注視するといった発言を受けて再び124円後半まで円高となった。10日はドイツ連邦銀行のワイトマン総裁が最近のユーロ相場について買われ過ぎているとは見ていないと発言したことで円売りが進むも、月末にかけては、欧州のGDPが予想外に弱かったことやイタリア政局不安が嫌気され、120円前後までユーロ安・円高が進んだ。

BRICs+豪

: 米の財政懸念後退、中国経済底打ちでBRICs+豪株価は上昇基調

('10.1=100)

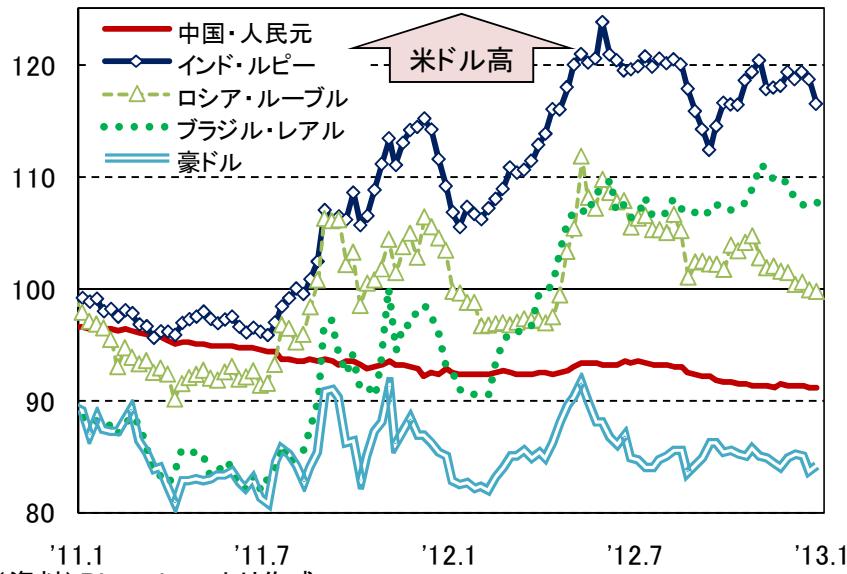
BRICs+豪 株価の推移



(資料) Bloombergより作成

('10.1=100)

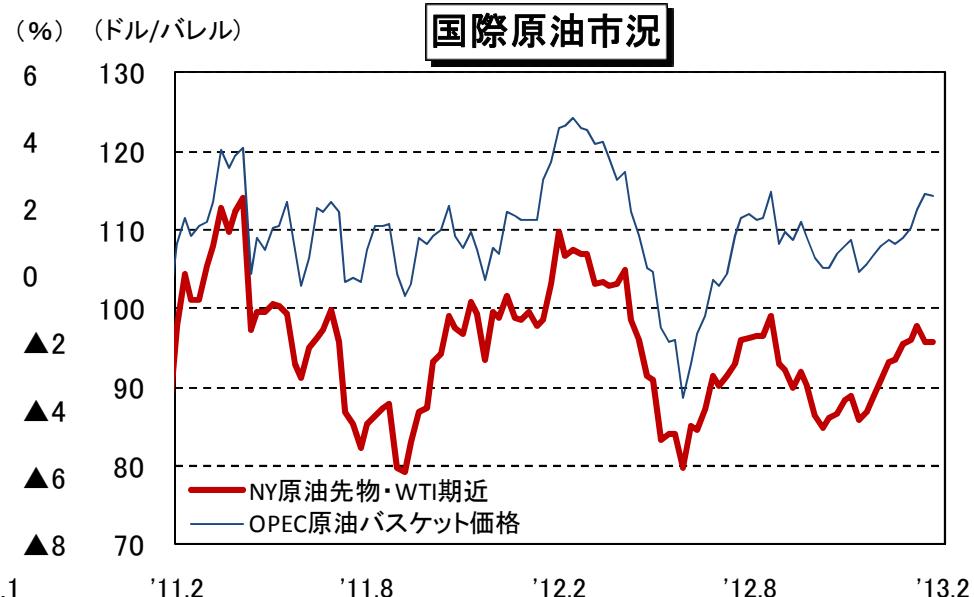
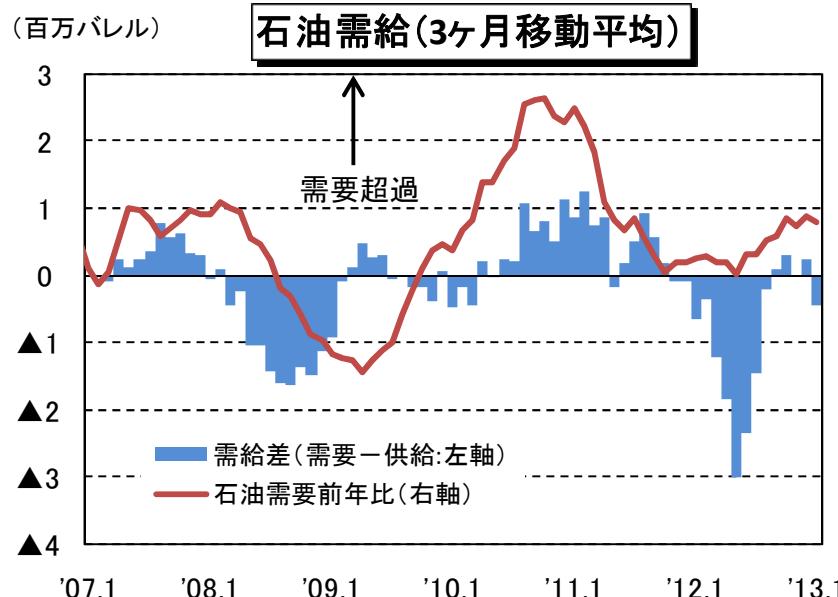
BRICs+豪 対米ドル相場の推移



(資料) Bloombergより作成

- ・ **中国**: 製造業PMIが2ヶ月連続で50を超えたほか、18日発表の12年10～12月期実質GDPが前年同期比7.9%と、同7～9月期の7.4%から伸びが高まったことを受け、中国経済が底打ちしたとの見方が強まり、株価は続伸。
- ・ **インド**: 米「財政の崖」回避法案可決を好感し、株価上昇。
- ・ **ロシア**: 原油価格が上昇し、原油関連銘柄を中心に株価上昇。欧米の量的金融緩和と原油高によりルーブル高。
- ・ **ブラジル**: 1月16日、7.25%の政策金利を据え置くと発表。12月に引き続き、紙・パルプを中心とする資源株が上昇。中国向け輸出が増加に転じるも、本格的な回復には至っていない。
- ・ **オーストラリア**: 米「財政の崖」回避法案可決に加え、中国経済が底打ちしたことが経済指標で確認でき、輸出に期待ができるとの見方から資源関連を中心に株が上昇。

原油：景気回復に伴う需要増への期待がやや後退



- **原油先物(ニューヨーク市場・WTI期近)**: 2月上旬は雇用統計やISM製造業景況指数などが好感され1バレル=97ドル台まで上昇したものの、2月中旬以降は、欧州のGDPや米鉱工業生産指数などが予想を下ぶれたことなどから、世界経済の回復ペースが期待するほど速くないと見方が広がったことや、原油在庫が予想以上に増えたことなどから、1バレル=92ドル台まで下落した。
- **米エネルギー情報局(EIA)**: 2月のエネルギー見通しで、13年の原油先物(WTI期近)価格を1バレル=92.81ドル、14年を1バレル=92.17ドルに上方修正した。

政府・日銀の景気判断：政府・日銀ともに上方修正

年 月		政府月例経済報告	日銀金融経済月報
2012年	3月	景気は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にあるなかで、緩やかに持ち直している。	わが国の経済をみると、持ち直しに向けた動きもみられているが、なお横ばい圏内にある。 →
	4月	景気は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にあるなかで、緩やかに持ち直している。	わが国の経済をみると、なお横ばい圏内にあるが、持ち直しに向かう動きがみられている。 →
	5月	景気は依然として厳しい状況にあるものの、復興需要を背景として、緩やかに回復しつつある。 ↑	わが国の経済をみると、なお横ばい圏内にあるが、持ち直しに向かう動きがみられている。 →
	6月	景気は依然として厳しい状況にあるものの、復興需要を背景として、緩やかに回復しつつある。 →	わが国の景気は、復興関連需要などから国内需要が堅調に推移するもとで、緩やかに持ち直しつつある。 ↑
	7月	景気は依然として厳しい状況にあるものの、復興需要を背景として、緩やかに回復しつつある。 →	わが国の景気は、復興関連需要などから国内需要が堅調に推移するもとで、緩やかに持ち直しつつある。 →
	8月	景気は、このところ一部に弱い動きがみられるものの、復興需要等を背景として、緩やかに回復しつつある。 ↓	わが国の景気は、復興関連需要などから国内需要が堅調に推移するもとで、緩やかに持ち直しつつある。 →
	9月	景気は、世界景気の減速等を背景として、回復の動きに足踏みがみられる。 ↓	わが国の景気は、持ち直しの動きが一服している。 ↓
	10月	景気は、引き続き底堅さもみられるが、世界景気の減速等を背景として、このところ弱めの動きとなっている。 ↓	わが国の景気は、横ばい圏内の動きとなっている。 →
	11月	景気は、世界景気の減速等を背景として、このところ弱めの動きとなっている。 ↓	わが国の景気は、弱含みとなっている。 ↓
	12月	景気は、世界景気の減速等を背景として、このところ弱めの動きとなっている。 →	わが国の景気は、一段と弱含んでいる。 ↓
2013年	1月	景気は、弱い動きとなっているが、一部に下げ止まりの兆しもみられる。 ↑	わが国の景気は、弱めに推移している。 ↑
	2月	景気は、一部に弱さが残るものの、下げ止まっている。 ↑	わが国の景気は、下げ止まりつつある。 ↑

(資料)内閣府「月例経済報告」、日銀「金融経済月報」より農中総研作成 (注)矢印は景気判断の方向を示す

- 政府：2月の景気判断を「下げ止まっている」と、2ヶ月連続で上方修正した。
- 日銀：2月の景気判断を「下げ止まりつつある」と、2ヶ月連続で上方修正した。

内外金融市場データ

	長期金利			短期金利				外国為替		国内株価指数		海外株価指数			海外金利		その他						
	新発 10年 国債 利回	債先 10年物 中心 限月	金利 スワップ レート 5年物 (円~円) 仲値	無担保 コール 翌日物	TIBOR ユーロ 円 3ヶ月	LIBOR 円 3ヶ月	金利 先物 (利回) 中心 限月	ドル円 スポット レート 東京 17:00 現在	ユーロ円 スポット レート 東京 17:00 現在	日経 平均 株価 225	TOPIX	米国 NYダウ 工業株 30	米国 ナスダック 総合	ストッ クス 欧州 600	中国 上海総合	米国 財務省 証券 10年物 国債 利回	LIBOR ドル 3ヶ月	独国 10年物 国債 利回	NY 金 先物 期近	NY 原油 先物 WTI 期近	OPEC 原油 バス ケット 価格		
12/12/31	休場	休場	休場	休場	休場	0.176	休場	休場	1.319	休場	休場	13,104.14	3,019.51	279.68	2,269.13	1.757	0.306	1.316	1,678.0	91.82	107.76		
13/01/01	休場	休場	休場	休場	休場	0.174	休場	休場	1.322	休場	休場	休場	休場	休場	休場	休場	1.757	休場	1.316	休場	休場	休場	
13/01/02	休場	休場	休場	休場	休場	0.174	休場	休場	1.325	休場	休場	13,412.55	3,112.26	285.33	休場	1.837	0.305	1.442	1,691.0	93.12	108.96		
13/01/03	休場	休場	休場	休場	休場	0.174	休場	休場	1.310	休場	休場	13,391.36	3,100.57	286.83	休場	1.912	0.305	1.479	1,676.7	92.92	109.15		
13/01/04	0.835	143.32	0.338	0.075	0.3082	0.174	0.406	0.225	88.09	1.301	114.60	10,688.11	888.51	13,435.21	3,101.66	287.83	2,276.99	1.899	0.305	1.536	1,650.9	93.09	108.68
13/01/07	0.835	143.44	0.331	0.076	0.3082	0.174	0.406	0.230	87.77	1.304	114.40	10,599.01	881.06	13,384.29	3,098.81	286.63	2,285.36	1.897	0.305	1.515	1,648.2	93.19	108.15
13/01/08	0.825	143.43	0.326	0.081	0.3082	0.173	0.406	0.235	87.38	1.313	114.60	10,508.06	871.88	13,328.85	3,091.81	286.25	2,276.07	1.868	0.305	1.491	1,664.3	93.15	108.72
13/01/09	0.825	143.43	0.322	0.084	0.3082	0.173	0.406	0.235	87.49	1.307	114.40	10,578.57	879.05	13,390.51	3,105.81	288.22	2,275.34	1.857	0.305	1.477	1,657.7	93.10	109.01
13/01/10	0.820	143.46	0.320	0.081	0.3082	0.173	0.406	0.235	88.29	1.310	115.38	10,652.64	889.02	13,471.22	3,121.76	287.44	2,283.66	1.896	0.305	1.560	1,680.2	93.82	109.30
13/01/11	0.810	143.75	0.295	0.076	0.3082	0.172	0.406	0.225	89.04	1.327	118.18	10,801.57	898.69	13,488.43	3,125.64	287.08	2,243.00	1.868	0.304	1.583	1,662.8	93.56	108.20
13/01/14	休場	休場	休場	休場	休場	0.172	休場	休場	1.337	休場	休場	13,507.32	3,117.50	286.01	2,311.74	1.845	0.304	1.551	1,671.6	94.14	108.06		
13/01/15	0.770	144.14	0.267	0.082	0.3073	0.170	0.405	0.215	88.83	1.335	118.57	10,879.08	906.22	13,534.89	3,110.78	285.97	2,325.68	1.836	0.303	1.509	1,686.2	93.28	108.35
13/01/16	0.745	144.31	0.266	0.083	0.3064	0.169	0.405	0.220	88.11	1.331	116.51	10,600.44	888.11	13,511.23	3,117.54	286.03	2,309.50	1.819	0.303	1.565	1,685.4	94.24	107.75
13/01/17	0.735	144.38	0.266	0.080	0.3055	0.169	0.404	0.225	88.61	1.337	117.78	10,609.64	890.46	13,596.02	3,136.00	287.35	2,284.91	1.879	0.302	1.607	1,693.0	95.49	108.01
13/01/18	0.750	144.25	0.266	0.085	0.3055	0.167	0.404	0.220	90.03	1.336	120.59	10,913.30	911.44	13,649.70	3,134.71	287.03	2,317.07	1.842	0.302	1.555	1,689.2	95.56	108.92
13/01/21	0.735	144.41	0.261	0.084	0.3055	0.167	0.404	0.220	89.60	1.331	119.37	10,747.74	905.16	休場	休場	287.78	2,328.22	1.842	0.302	1.593	休場	休場	109.32
13/01/22	0.730	144.45	0.263	0.077	0.3055	0.167	0.404	0.235	89.10	1.335	119.05	10,709.93	901.15	13,712.21	3,143.18	287.66	2,315.14	1.842	0.302	1.572	1,695.4	96.24	109.48
13/01/23	0.730	144.37	0.274	0.083	0.2982	0.167	0.397	0.240	88.29	1.334	117.42	10,486.99	887.79	13,779.33	3,153.67	288.22	2,320.91	1.824	0.301	1.544	1,688.9	95.23	109.71
13/01/24	0.730	144.45	0.269	0.090	0.2955	0.167	0.395	0.240	89.28	1.333	118.79	10,620.87	897.62	13,825.33	3,130.38	288.89	2,302.60	1.850	0.301	1.572	1,672.1	95.95	109.88
13/01/25	0.725	144.55	0.265	0.083	0.2936	0.167	0.394	0.220	90.55	1.342	121.42	10,926.65	917.09	13,895.98	3,149.71	289.72	2,291.30	1.949	0.301	1.636	1,658.8	95.88	110.20
13/01/28	0.745	144.30	0.279	0.106	0.2927	0.167	0.393	0.225	90.71	1.345	121.85	10,824.31	913.78	13,881.93	3,154.30	289.36	2,346.51	1.961	0.302	1.693	1,655.0	96.44	110.15
13/01/29	0.765	144.07	0.294	0.079	0.2918	0.167	0.392	0.235	90.66	1.343	121.84	10,866.72	920.76	13,954.42	3,153.66	290.30	2,358.98	1.999	0.301	1.690	1,662.7	97.57	110.52
13/01/30	0.770	144.05	0.300	0.087	0.2918	0.167	0.392	0.235	91.05	1.356	123.04	11,113.95	934.67	13,910.42	3,142.31	288.63	2,382.48	1.992	0.299	1.711	1,681.6	97.94	111.43
13/01/31	0.740	144.30	0.287	0.082	0.2918	0.167	0.392	0.230	90.92	1.355	123.21	11,138.66	940.25	13,860.58	3,142.13	287.22	2,385.42	1.985	0.298	1.680	1,662.0	97.49	112.30
13/02/01	0.765	144.06	0.299	0.078	0.2918	0.167	0.392	0.230	92.09	1.367	125.50	11,191.34	942.65	14,009.79	3,179.10	288.20	2,419.02	2.015	0.296	1.672	1,670.6	97.77	112.62
13/02/04	0.800	143.68	0.321	0.084	0.2918	0.167	0.392	0.235	92.75	1.357	126.39	11,260.35	955.75	13,880.08	3,131.17	283.90	2,428.15	1.955	0.296	1.611	1,676.4	96.17	112.99
13/02/05	0.790	143.90	0.312	0.082	0.2918	0.167	0.392	0.235	92.20	1.355	124.19	11,046.92	939.70	13,979.30	3,171.58	285.56	2,433.13	1.998	0.296	1.651	1,673.5	96.64	112.68
13/02/06	0.775	144.01	0.299	0.089	0.2918	0.166	0.392	0.220	93.83	1.354	127.09	11,463.75	968.82	13,986.52	3,168.48	284.52	2,434.48	1.960	0.293	1.630	1,678.8	96.62	113.10
13/02/07	0.770	144.15	0.290	0.086	0.2918	0.166	0.392	0.210	93.52	1.357	126.51	11,357.07	969.18	13,944.05	3,165.13	283.88	2,418.53	1.957	0.292	1.604	1,671.3	95.83	113.67
13/02/08	0.750	144.22	0.288	0.084	0.2891	0.164	0.389	0.200	92.79	1.341	124.32	11,153.16	957.35	13,992.97	3,193.87	287.34	2,432.40	1.950	0.292	1.609	1,666.9	95.72	114.44
13/02/11	休場	休場	休場	休場	休場	0.164	休場	休場	1.339	休場	休場	13,971.24	3,192.01	285.62	休場	1.964	0.293	1.609	1,649.1	97.03	114.36		
13/02/12	0.750	144.30	0.284	0.089	0.2846	0.164	0.385	0.195	94.23	1.344	126.09	11,369.12	968.50	14,018.70	3,186.49	287.07	休場	1.977	0.292	1.629	1,649.6	97.51	114.30
13/02/13	0.740	144.38	0.284	0.092	0.2818	0.164	0.383	0.210	93.21	1.348	125.51	11,251.41	957.02	13,982.91	3,196.88	288.27	休場	2.028	0.290	1.671	1,645.1	97.01	114.94
13/02/14	0.765	144.04	0.300	0.089	0.2773	0.163	0.377	0.210	93.46	1.333	125.13	11,307.28	954.88	13,973.39	3,198.66	287.79	休場	1.997	0.290	1.643	1,635.5	97.31	114.67
13/02/15	0.745	144.23	0.294	0.077	0.2755	0.161	0.375	0.210	92.50	1.333	123.76	11,173.83	942.41	13,981.76	3,192.03	287.34	休場	2.002	0.290	1.652	1,609.5	95.86	114.23
13/02/18	0.745	144.27	0.295	0.089	0.2736	0.161	0.374	0.205	94.06	1.336	125.45	11,407.87	962.69	休場	休場	286.76	2,421.56	2.002	0.289	1.629	休場	休場	114.18
13/02/19	0.735	144.38	0.289	0.086	0.2709	0.161	0.371	0.200	93.47	1.334	124.66	11,372.34	963.61	14,035.67	3,213.60	290.01	2,382.91	2.028	0.289	1.622	1,604.2	96.66	113.62
13/02/20	0.740	144.35	0.294	0.090	0.2700	0.161	0.370	0.205	93.36	1.339	125.20	11,468.28	973.70	13,927.54	3,164.41	289.07	2,397.18	2.					



農林中金総合研究所

無断転載を禁じます。本資料は情報提供のみを目的に作成されたものです。投資のご判断等はご自身の責任でお願いいたします。

©2013 Norinchukin Research Institute Co., Ltd

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-1-12

(株)農林中金総合研究所 調査第二部

TEL03-3233-7754 ando@nochuri.co.jp